

このページは、小・中学生に向けて梅光学院大学子ども学部子ども未来学科(地域共生ゼミ)の学生が作っています。

※イラスト 松山北斗さん

しものせき キッズページ



ShiMoBiに行ってみよう!!

ShiMoBi... 野 外 彫 刻 後 編



▲「芸術は魂のたべもの」と彫ってあるよ。実際に行ってみよう!

美術館の建物の周りには彫刻作品がいっぱい。8月号に引き続きどこにどんな作品があるか探検してみよう!

今回は駐車場から行ってみるよ。1つ目は、彫刻文学碑で、月に花にノ戸ささぬノ関の往来かなという田上菊舎の句が刻まれているよ。旅を好んだ菊舎らしく、碑の上にはわらじが付いているんだ。もう1つは赤い色が特徴の「Locus of Time 08-1(時の軌跡)」。この作品は、時計の針が回る様子をイメージしているのかな。見る角度によって作品の雰囲気が違って見えるよ。駐車場の中央にも彫刻があつて、この作品も見ると彫刻が変わるよ。



「女神像」植木 茂
触ることができないので注意してね!

この広場の一角に、「芸術は魂のたべもの」と彫つてある石があるよ。この作品は石を割つたら文字が出てきたというイメージで作られたものなんだ。下関市立美術館の設立に深く関わった河村幸次郎さんの言葉なんだって。

美術館の入り口の近く(エレベーター前)には「女神像」があるよ。彫刻家・植木茂がセメントで作つた作品で、細江にあった下関市文化会館のロビーに設置されていたんだって。2007年に建物解体されたときに美術館にやってきたよ。美術館の周りには、たくさん彫刻があるから、ぜひ見に行ってみてね!



「月夜に」
月夜に
 cicada

いろいろな角度から見てみよう!



「GANRYU」速水史朗



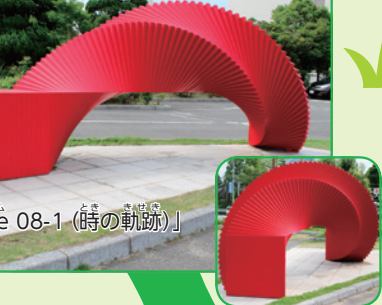
「MUSASHI」速水史朗



「石産む石」山口牧生



「Locus of Time 08-1(時の軌跡)」
田辺 武



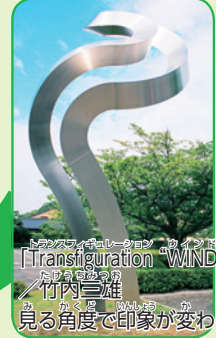
9月号の編集記者(左から)
ひらやま ちえ、なかの ゆう
平山智絵さん、中野 優さん、
もり 香さん



「風の石=関」石野耕一
感触の違いを確かめよう!



「淵」中野西郎
階段を上って入り口付近に行ってみよう!



「Transfiguration "WIND"」
竹内三雄
見る角度で印象が変わるよ!